

1 あいち医療ツーリズム推進協議会の開催

外国人患者を円滑に受け入れるための規制緩和や海外への情報発信、関係者間の連携促進など、医療ツーリズムの推進に向けた具体的な取組を引き続き協議する。

- (1) 第 1 回：平成 30 年 7 月頃
- (2) 第 2 回：平成 31 年 2 月頃

2 トップセミナーの開催

平成 29 年度よりもターゲットを絞り、経営トップ層へ直接働きかけることを目指して、医療ツーリズム推進に向けた課題の解決策や具体的な取組についての先進事例を発表するセミナーを開催する。

- (1) 日 程 平成 30 年秋頃
- (2) 会 場 名古屋市内
- (3) 対象者 医療機関の院長等 (150 名程度)
- (4) 内 容 先進的な医療機関代表等による講演、パネルディスカッション等

3 国際医療コーディネーターの育成

医療機関において外国人患者の受診環境整備や患者・家族及び医療スタッフの支援を行うコーディネーター業務を担当する人材や、外国人患者に対して受入れ医療機関のマッチングや治療費の支払い代行、通訳派遣、その他患者受入れに関わる一連のサービスを提供できる人材を育成するため、引き続き研修を実施する。

- (1) 日 程 平成 30 年 11 月頃
- (2) 会 場 名古屋市内
- (3) 対象者 医療機関の職員等 (30 名程度)

4 医療機関向けアンケートの実施

医療ツーリズムの現状及び推進にあたっての課題について、前回（昨年度）の調査以降の変化等を明らかにするため、県内の全病院を対象とした「外国人患者の受入れ状況に関するアンケート」を引き続き実施する。

- (1) 日 程 平成 30 年 8 月頃
- (2) 対 象 県内 323 病院
(平成 29 年 10 月 1 日現在。病院名簿（愛知県）による)
- (3) 方 法 電子メール等

5 海外 PR 事業

中国での国際医療旅游展覧会にブース出展し、来場者に向けた PR を行うことにより、愛知県の医療ツーリズム推進を図る。

また、愛知の医療ツーリズムを映像で PR するための DVD を制作し、知名度の向上を目指す。



- (1) 日 程 平成 30 年 11 月 16 日（金）～11 月 18 日（日）
- (2) 会 場 中国国際展覧センター（北京）
- (3) 内 容 県内から広く募集した医療機関と合同実施
(上記 4 のアンケート結果を基に声掛け)
- (4) その他 旅費等は参加医療機関が自己負担

6 その他

国家戦略特区による規制緩和の活用に向けた取組を継続する。